

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

11134

つつじが丘テニスコート管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	つつじが丘テニスコート場費		
	大事業	つつじが丘テニスコート場事業		
	中事業	つつじが丘テニスコート管理運営事業		

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市スポーツ推進計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	スポーツ振興課	山本 敬 435-1364
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	市立つつじが丘テニスコートの管理運営業務を、指定管理者が自らの創意工夫を活かし、利用者サービスの向上や利用率の向上を図る。また、利用料金制を採用することで、利用料収入は指定管理者の収入となり、民間企業のノウハウを最大限に活かし、利用率向上に努める。		つつじが丘テニスコートの指定管理者に対し、管理運営に係る経費の一部を支出する。		
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
	つつじが丘テニスコートの管理運営	つつじが丘テニスコートの管理運営	つつじが丘テニスコートの管理運営	つつじが丘テニスコートの管理運営	つつじが丘テニスコートの管理運営

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	55,744	55,480	55,321	55,224	55,321	55,222	45,554	0	45,554	0	
伸び率(%)	△1%	1.3%	△0.8%	△0.5%	0%	0%	△17.7%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	6,279	7,710	7,737	7,737	16,304	16,304	4,716	0	4,716	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	6,279	7,710	7,737	7,737	16,304	16,304	4,716	0	4,716	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	769	701	759	1,564	984	837	1,122	0	1,122	0	
一般財源(税等)	54,975	54,779	54,562	53,660	54,337	54,385	44,432	0	44,432	0	
所要人数(人)	正規職員	0.79	0.97	0.97	0.97	2.04	2.04	0.59	0.00	0.59	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	体育施設管理運営委託料 54,000千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	箇所	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
テニスコート数				1	1	1	1	1
				1	1	1		
				100%	100%	100%	0%	%
利用件数		件		15000	15000	15000	15000	15000
				17797	16569	13010		
				118.6%	110.46%	86.73%	0%	%
利用者数		人		60000	60000	60000	60000	60000
				62377	72818	29348		
				104%	121.36%	48.91%	0%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	平成26年7月にオープン以来、土曜日、日曜日は、大会等で使用されている。今後も、高校生・大学生の合宿や大会等の誘致で、より多くの人たちが、つつじが丘テニスコートを使用することで、テニス競技の普及やスポーツの振興を図っていく。
見直し・改善内容	土曜日、日曜日の使用と違い、平日は、主婦層や、クラブ活動の使用に限られるため、稼働率の向上のための方策を検討する必要がある。